

【締切のお知らせ】

下記の件、「WEB(Zoom)」でのご参加は、既に定員に達したため、11月9日(月) 12:00をもって申込みを締め切りました。多数のお申し込みありがとうございました。

“来場のお申込み”は、引き続き受付しております。

全 住 協 第230号
令和2年11月2日

会 員 各 位 (人事・研修担当責任者殿)

一般社団法人 全国住宅産業協会
総務委員長 小 尾 一

民法改正対応「契約書の読み方研修」の無料トライアル開催について

当協会では今年度から、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、オンデマンド配信によるオンライン研修を実施しておりますが、今後の新たな研修実施形態としてZoomを用いたリアルタイムでの配信を検討しており、このたび、本研修を無料トライアルとして試行的に「集合研修」と「リアルタイム配信」のハイブリッドにて開催することといたしました。

この研修は、若手・中堅社員を対象に、不動産取引における必須要素と言える「契約書」の読み方の習得を目的とし、不動産の取引における契約と契約書に関する知識や法的思考「リーガルマインド」を基礎から学ぶとともに、民法改正に伴う注意点についても取り扱います。

つきましては、貴社内で対象となる方にご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 日 時 令和2年11月27日(金) 13:00~16:30
2. 場 所 連合会館4階「404会議室」 東京都千代田区神田駿河台3-2-11
3. 実施方法 「集合研修」並びに「リアルタイム配信(Zoom)」
4. 参加方法 「来場」又は「WEB(Zoom)」 ※いずれかの参加方法をお選びください。
※受講申込票の「研修の参加方法」をご参照ください。
※参加者との質疑応答やディスカッションを行います。
※参加後、アンケートにご協力をお願いいたします。
5. 講 師 北 田 琢 郎 氏 (行政書士・合同会社カタリスタ 契約講師)
6. 参加費 無 料
7. 申込み 11月20日(金)までにE-mail (m_omiya@zenjukyo.jp)にてお申し込みください。※FAXでのお申込みはお受けできません。
8. 定 員 来 場：先着16名まで
WEB：先着50名まで
9. そ の 他 会場にお越しになる方は、新型コロナウイルス感染症防止対策として行う、次の取組みなどにご協力をお願いいたします。
(1)マスクの着用
(2)本人又は同居家族の体調が思わしくない場合は参加の見合せ。
10. 問合せ先 担当：大宮 TEL 03-3511-0611 E-mail (m_omiya@zenjukyo.jp)

以 上

「契約書の読み方研修」 受講申込票

E-mail m_omiya@zenjukyo.jp

(担当 大宮)

連絡担当者	住所	〒		
	会社名		電話番号	
	フリガナ		メールアドレス	
	氏名		所属部課 役 職	

※メールアドレスは必ず記入してください。

<研修参加者>

受講者 1	<input type="checkbox"/> 来 場	氏 名	
	<input type="checkbox"/> WEB	所属・役職	
		メールアドレス	
受講者 2	<input type="checkbox"/> 来 場	氏 名	
	<input type="checkbox"/> WEB	所属・役職	
		メールアドレス	

◎研修の参加方法（会場）

- (1) 当日、会場にお越しいただき受付をしてください。※名刺を1枚ご用意ください。受付は研修開始15分前から開始いたします。開始5分前までにお越しください。
 - (2) 持ち物：筆記用具、名刺1枚
- ※ 当日はZ o o mでのリアルタイムでの配信を行うため、会場内で撮影をいたします。あらかじめご了承ください。

◎研修の参加方法（Z o o mミーティング）

- (1) 開催前日までに各参加者のメールアドレス宛に招待URLとパスワードを送付します。
 - (2) メールにて送付されたミーティングの招待URLをクリックします。
 - (3) 「Z o o mアプリをダウンロードする」か「ブラウザから参加」を選択します。
 - (4) ミーティングのパスワードを入力します。
 - (5) 「コンピューターでオーディオに参加」をクリックします。
- ※ 当日は開始15分前から入室可能です。開始5分前までに入室をお願いいたします。
- ※ 入室時の音声はミュートになっています。
講師から指示があるまではミュートのままにしておいてください。
- ※ 開催前までに事前に設定することをおすすめします。
- ※ 設定方法等でご不明点等ございましたら、問合せ先までご連絡ください。

(別紙)

民法改正対応「契約書の読み方研修」概要

不動産の取引において、契約と契約書に関する知識や法的思考「リーガルマインド」を身に付けることは、営業スキルを身に付けることと同じくらい非常に重要です。今回の研修では、「契約とはそもそも何か」から始まり、売買、賃貸、請負などの契約の種類や契約書との関係、契約トラブルの対応策まで学びます。

通常、契約法務やコンプライアンスの研修というと無味乾燥なものを思い浮かべる方も多いと思いますが、講師の軽妙な語り口と具体的な企業不祥事の事例を活用しながら、参加者の皆様の実践的理解を図ります。

<目的>

- ・契約の基本原則を理解する
- ・契約書の重要性を理解する
- ・契約書の各条項がなぜ存在するのか理解する
- ・民法改正の留意点を理解する

<期待できる成果>

- ・不動産取引に不可欠な「契約」及び「契約書」に関する基礎知識とその根底にある「リーガルマインド（法的思考）」が身に付く

<学習項目>

- ・契約の意義
- ・契約の基本原則
- ・契約の種類
- ・契約と契約書の関係
- ・契約書に押される印の意味を理解する
- ・契約トラブルを防ぐ（債務不履行、危険負担、瑕疵担保責任）

<主な演習例>

- ・契約書がなぜ必要か？
- ・署名や印鑑の効果は？
- ・債務不履行とはどのような状態を指すか？
- ・契約はしたが、引渡し前の物件が焼失したらどうなる？
- ・契約後に物件に欠陥があることが判明したら？